

令和5年度 第1回保健福祉政策審議会

1. 日時：令和5年8月7日（月）14：30～16：00
2. 場所：岡山市勤労者福祉センター5階 体育集会室
3. 議題（2）「岡山市第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（地域包括ケア計画）」の策定について

<主要な意見>

○基本目標1 地域とつながり、誰もが生きがいを持ち活躍できる環境づくり

- ・高齢者は、交通手段が無いと通いの場へも行けなくなり、買い物にも困るようになる。免許を返納した方もいる。移動手段の問題に取り組んでほしい。

○基本目標2 心身の状態改善、健康寿命の延伸につながるサービスの充実

- ・健康寿命と平均寿命の差を縮めるため、予防的な視点で取り組むと、生涯楽しく生活できるようになると思う。
- ・OKAYAMA ハレ活プロジェクトは、デジタルツールで申し込むため、高齢者にとって参加しにくい面がある。参加しやすくなる対策を取ってほしい。

○基本目標3 医療や介護が必要となっても、なじみの地域で暮らしていける仕組みづくり

- ・特別養護老人ホームでは、コロナ対策や入居条件の厳格化などの理由により、定員割れが生じている施設が多いと聞いている。また、訪問看護ステーションも事業所数は増えたが、小規模なところが多く、経営基盤は脆弱。
- ・介護保険サービスの質の確保に関して、ケアプラン点検は「点検できるプラン数が限られる」とのことだが、事業者へのチェックにしっかり取り組んでほしい。
- ・認知症サポーター養成講座を受けた方が活躍できる場が必要ではないか。また、認知症カフェの運用も、実施している住民が運営しやすいよう柔軟にしてほしい。